

ハート
Heart

アンド
and

はあと

いじめをなくすために

保護者版



保護者の皆様へ



子どもはみんな、「安心して通える学校、居心地のよい学校」を求めています。
子どもたち一人ひとりが安心して楽しく学校生活が送れるようにしていくためには、大人が子どもたちに適切にかかわり、子どもたちがよりよい人間関係をつくり、いじめのない環境を築く必要があります。

そのために学校では、授業や学校生活を通して、お互いを尊重し合うこと・仲間の大切さ・人とのかかわりを学べる場となるよう取り組んでいます。

そして、よりよい人間関係をつくるためには、温かいご家庭の中で育てられ、必要な心の栄養を十分にもらうことが子どもの大きな力になります。

この冊子には、これまでの実際にあったことをもとにして、ご家庭での子どもの見守り方、接し方の例をいくつか掲載いたしました。よりよい人間関係をつくっていける子どもに育つために、ご参考にしていただけることを願っています。

目次 CONTENTS

保護者の皆様へ	1
いじめの定義	2
実際のいじめとは？	3
ネット上のいじめ	4
学校では…	5
子どもを見守る大人としては	6
子どもの様子に合わせた対応	7
いじめを起こさない子どもたちの 関係づくりをめざしましょう	8
家庭ではどうしたらよいのでしょうか	9
子どもに変わった様子はありませんか？	10
人間関係を高めるために 子育てで大切にしたいこと	14
相談するなら	



いじめの定義



「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

「いじめ防止対策推進法 第2条」より

いじめ防止対策に関して、国、県、市町、各学校がそれぞれに方針を定めています。
いじめには、この方針に基づいて対応いたします。
伊勢市の「いじめ防止基本方針」は、こちらです。→
（学校が定めた方針は、各学校のホームページをご覧ください。）



実際のいじめとは？

からかわれる
嫌なことを言われる



仲間外れ
無視をされる



軽くぶつかられる
遊ぶふりをしてたたかれる



ひどくぶつかられる
たたかれる、蹴られる



物やお金を無理に
わたすように言われる



物を隠される、
取られる、壊される



嫌なことや恥ずかしいこと、
危険なことをさせられる



パソコンやスマートフォン等で悪口を言われる、
嫌なことをされる、それらを拡散される



詳しくは次のページへ→

「いたずら」や「いじわる」も「いじり」も、受けた側が
どう受け止めるかによってすべて「いじめ」となります。

